

## 注意が必要な園芸植物、観葉植物

### ○ イヌサフラン ユリ科 ○

野山では見られないが、コルチカムという名で園芸用に球根が販売されている。光沢のある長い葉は夏には枯れ、秋にクロッカスに似た薄紫の花が咲きます。

平成15年の春先、庭に植えたイヌサフランの葉をギョウジャニンニクと間違っ  
て食べて中毒死した例が道内である。

有毒部位：全草  
有毒成分：コルヒチン  
中毒症状：嘔吐、腹痛、  
下痢、けいれん、呼  
吸のみだれ



### ○ クワズイモ サトイモ科 ○

四国南部、九州南部に自生する多年草。観葉植物として室内で栽培される。

粘膜に対して強い刺激作用があるので、切口から出る汁に触れたり、口に入れたりしないように注意が必要である。誤食による中毒例がある。



### ○ 参考) 札幌市における有毒植物による食中毒事例 ○

(昭和58年～平成21年)

発生年月	摂食数	患者数	毒草の名称	原因施設
昭和58. 4	14名	5名	トリカブト	飲食店
平成5. 5	4名	4名	スイセン	家庭
8. 5	2名	2名	スイセン	家庭
9. 4	2名	1名	ドクニンジン	家庭
9. 4	2名	1名	ドクニンジン	家庭
10. 5	3名	3名	スイセン	家庭
12. 8	5名	5名	チョウセンアサガオ	家庭
14. 10	3名	3名	ユウガオ	家庭
14. 10	3名	3名	チョウセンアサガオ	家庭
21. 4	2名	2名	トリカブト	家庭
(計) 10件	40名	29名		

### ○ コンフリー ムラサキ科 ○

高さ1～1.5mになるヨーロッパ原産の多年草。明治中期に観賞用、薬用として輸入栽培されたものが野生化している。

古くは食用とされていたこともあるが、海外では食用にして肝障害が起こった例が多数報告されていることから、食用とすべきではない。

コンフリーによく似たジギタリス(表紙写真)は、猛毒である。

